

アズビル金門のスマート保安ソリューション

アズビル金門はSMaaS™でスマート社会に貢献します。

「NX-U™」「JX-U™」とガスミエールC™が事業者と利用者をつなぎます

クラウドによるガスメーターの検針データを活用することで
安全・安心の向上、業務の効率化、利用者へのサービス向上に貢献

Customer Issues

- 検針員不足やヒューマンエラーを解消したい。
利用者からの問い合わせ対応を効率化したい。

ガスを使用できません

今こちらでお調べします



- 災害などの非常時等に現地の圧力状態を迅速に把握したい。



- 利用者向けに新たなサービスを提供したい。

Azbil Kimmon's Solutions

地震発生時の早期復旧を支援



- 圧力データが遠隔で確認できることにより、供給状態の把握から復旧に至るまで、迅速に対処することができます。



移動コストを削減



- 検針員の確保や管理業務を省力化することができます。
- 遠隔でのメーター状態確認や復帰操作が可能になることで、保守業務の効率化が図れます。

安定供給に貢献

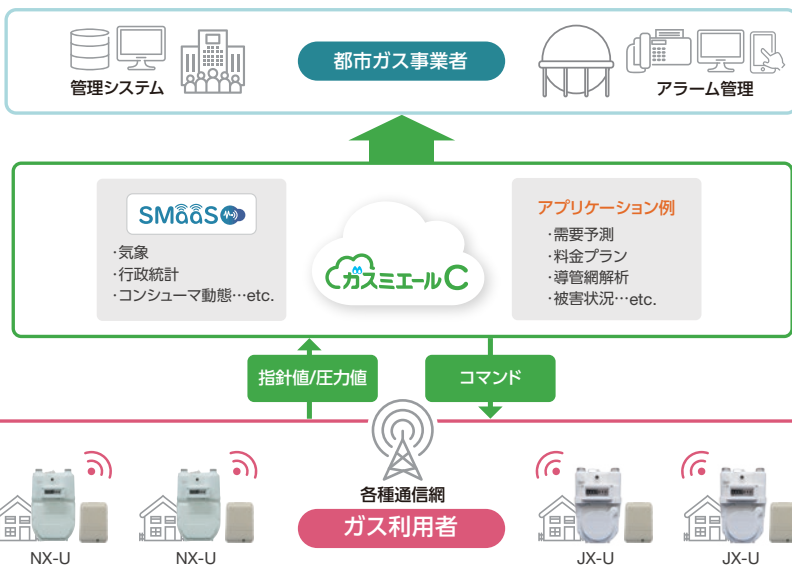


- アラーム情報通知機能により、異常情報の迅速な把握、共有が可能になります。
- 1時間ごとの流量・圧力データを蓄積することで、導管網解析への応用なども期待できます。

エネルギー自由化に対応

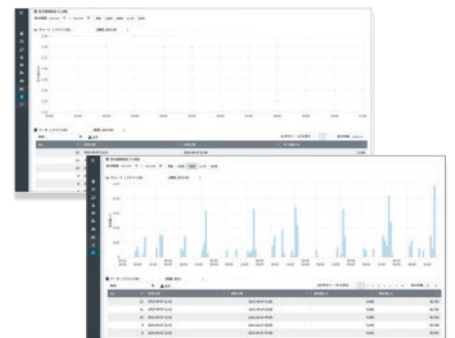


- 粒度の高い流量データなどを活用することで、新たなサービスのアイデアが広がります。



主要機能

- ログイン二段階認証
- 定期検針
- 圧力値、使用量 (1時間値) 取得
- アラート情報一覧
- アラート情報通知 (E-mail、SMS)
- 各種コマンド送信
- マッピング



アズビル金門のスマート保安ソリューション

アズビル金門はSMaaSでスマート社会に貢献します。

高機能普及型 膜式スマートメーター「NX-U」「JX-U」

従来メーターからの改造が可能

従来のNB型/JB型、NS型/JS型メーターからの改造が可能
なため、交換後のメーターも廃棄することなく有効活用で
きます。

感震遮断時の自動復帰機能を搭載

震度5強相当以上の揺れを検知し感震遮断後、自動的に
漏えい確認を行い復帰します。



NX-U



JX-U

遮断弁の双方向モーター弁の採用

モーター弁を稼働させることにより遮断だけでなく復帰も
可能です。通信でセンターシステムと接続すれば、遠隔開閉
も可能です。

圧力センサ採用による保安の向上

圧力センサを採用し、ガス圧(ゲージ圧)を測定することが
できるので、圧力低下、圧力上昇時にも遮断が可能です。

高機能、かつ、お手頃価格で
スムーズにスマート化できます



と組み合わせ、さらに保安向上!

NX-U 仕様・外観寸法

型式	NX-U4	NX-U6
精度	±1.5 (0.05Qmax~0.1Qmax=±3%)	
最大使用流量 (m³/h)	4	6
最大使用圧力 (kPa)	3.5	
口金ねじ (接続管)	M34×1.5 (20A)	
	W36.3 山11.5(20A)	
使用環境温度	-20℃~+60℃	
質量	4.4kg	

外観寸法、面間寸法は
従来の膜式メーターと
同じです。

JX-U 仕様・外観寸法

型式	JX-U1	JX-U1.6	JX-U2.5	JX-U4	JX-U6
精度	±1.5 (0.05Qmax~0.1Qmax=±3%)				
最大使用流量 (m³/h)	1	1.6	2.5	4	6
最大使用圧力 (kPa)	3.5				
口金ねじ (接続管)	M34×1.5 (20A)				
	W36.3 山11.5(20A)				
使用環境温度	-20℃~+60℃				
質量	3.1kg				

従来品との比較

型式	NX-U/JX-U	NS□□
積算表示部	機械式	←
積算可能流量	1L/h以下(実力値)	←
流量検知方式	リードスイッチ	←
圧力検知方式	圧力センサー	圧力スイッチ
遮断弁	モーター弁(双方向式)	ソレノイド式(片方向弁)
感震遮断自動復帰	あり	×
保安表示部	赤LED	
セキュリティ表示	LED(1灯)	←
内管漏洩警報再通知	ガスが流れていない状況が1時間続いた場合に内管漏えいなしと判断し、30日間連続で内管漏えいを判断	←
内管漏洩警報再通知	あり	なし
圧力上昇遮断	あり	なし
常時電池電圧低下遮断	あり	←
遮断履歴	あり(5回分)	←
警報履歴	あり(遮断履歴に含まれる)	←
復帰漏えい確認方式	流量検知方式+圧力検知方式 確認時間2分	流量検知方式 確認時間3分
ロードサーベイ	あり	あり(流量/パルス増加分のみ)
スナッチ測定 (設定した時間で圧力値)	あり	なし
デマンド使用量	あり	なし
通信フォーマット	Uバス	Aライン(8ビット)、Bライン(HA盤用)
通信頻度	1日1回	Aライン:7日1回(10年間で500回) Bライン:1日3回(10年間で1万回)

